

令和4年度上半期 財政状況の公表

まちでは年に2回、条例に基づき財政状況を公表しています。今回は、令和4年度の上半期（9月30日現在）における財政状況について、お知らせします。



◆予算の執行状況

〈一般会計〉

| | | | |
|----|------|------------|-------------|
| 歳入 | 予算額 | 70億6,922万円 | |
| | 収入済額 | 29億4,893万円 | (収入率 41.7%) |
| 歳出 | 予算額 | 70億6,922万円 | |
| | 支出済額 | 24億6,111万円 | (執行率 34.8%) |

〈特別会計〉

| | | | |
|----|------|------------|-------------|
| 歳入 | 予算額 | 13億6,829万円 | |
| | 収入済額 | 4億7,507万円 | (収入率 34.7%) |
| 歳出 | 予算額 | 13億6,829万円 | |
| | 支出済額 | 5億6,023万円 | (執行率 40.9%) |

一般会計(教育、福祉、まちづくりなどの会計)は、予算総額が70億6,922万円で、当初予算68億3,400万円(令和3年度からの繰越事業分6,500万円含む)に比べ、2億3,522万円(3.4%)増加しました。増加の主な要因としては、町内商工業の活性化対策として全町民を対象とした生活応援支援券の配付にかかる経費や、原油価格・物価高騰対策として農業経営継続支援に対する給付金を補正予算として計上したことなどがあげられます。

また、特別会計(国保、介護、上下水道などの会計)の予算総額の合計は、13億6,829万円で、当初予算13億5,330万円に比べ1,499万円(1.1%)増加しました。これは簡易水道事業特別会計と公共下水道事業特別会計で増加しており、その他3会計での増減はありません。

なお、特別会計では資金不足を補うため、一般会計から1億7,900万円を一時運用しています。

◆上半期に実施した主な事業



- ・宮丘五号線道路整備事業
宮丘五号線において、道路の舗装補修工事を行いました。(事業費：443万円)



- ・赤川3号橋他橋りょう高欄補修事業
赤川3号橋他橋りょうにおいて、支柱塗装工事などを行いました。(事業費：707万円)



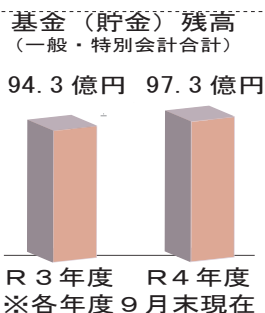
- ・スポーツと憩いの広場整備事業
スポーツと憩いの広場において、屋外ステージの外部補修工事を行いました。(事業費：377万円)

○その他の主な事業

- ・町有住宅整備事業 (事業費：233万円)
- ・リモートワーク環境整備事業 (事業費：644万円)
- ・いきいきセンター施設整備事業 (事業費：199万円)
- ・給食センター調理用備品購入事業 (事業費：377万円)

◆町有財産の状況

まちは、目的に応じて建物(役場庁舎、学校、公園など)や土地などの必要な財産を持ち、それらの財産を有効に運用するよう努めています。財産は他に有価証券や各種基金(貯金)などがあります。



◆町債(借金)の状況

町債とは、施設の建設など、多額の費用がかかる事業の財源とするための長期借入金のことです。

